



令和4年6月7日に閣議決定された「デジタル社会の実現に向けた重点計画」に、マイナンバーカードの海外利用開始に伴い、氏名をローマ字表記できるようにするため、迅速に戸籍における読み仮名の法制化を図ることが明記されました。以降、戸籍法等の改正に関する要綱案の協議が進み、**令和7年5月を目途に、通知書の発行が全国一斉にスタートすることも公示されました。**

つきまして、通知書の作成・印刷・発送に対して万全なセキュリティ対策でのプリンティングマネジメントサービスをご提案いたします。

仮名情報の仮登録

住基ネット



戸籍情報システム



照会

仮登録

- 自治体職員様、又は、戸籍情報システム開発会社様にご対応いただく作業となります。
- 仮登録した通知対象者情報の抽出データの形式はPDF又はCSVを想定しております。

通知対象者情報

CSV/ PDF

Ryobi-IDC



LG-WAN回線を利用した個人情報の授受で安心なサービスを実現

通知書の印刷・発送

自治体様よりご提供いただくデータを基に通知書を作成

PDF提供の場合でも



PDFに記載されている文字情報を圧着はがきに転記可能

- 市民様が分かりやすい印刷デザインをご提案
個人情報の印字（※対象者のデータ管理含む）
- 音声コード・切り欠け処理対応可能
- ご要望があれば、封書でのご提案も可能

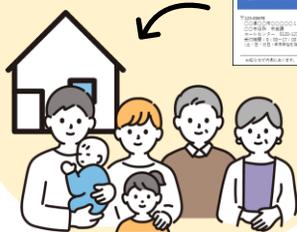


(封書の場合)

- ・届出書
- ・案内文／記入方法
- ・返信用封筒など



通知書を
同一戸籍・同一住所
の世帯単位で送付

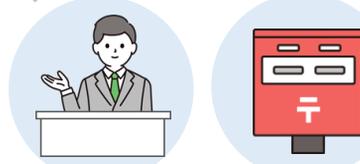


オンラインでの届出



通知書記載の二次元バーコードからマイナポータル
のログイン画面にアクセス！

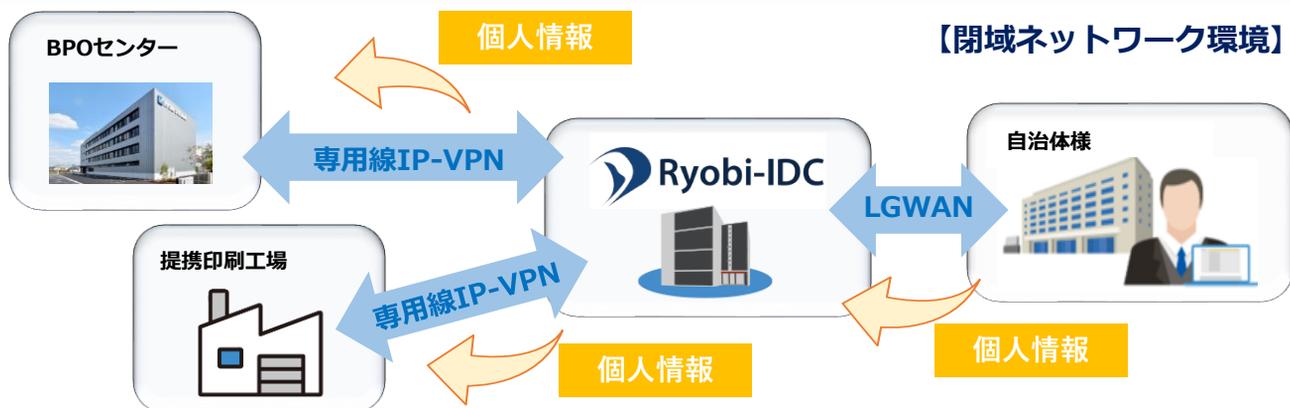
窓口・郵送での届出



お近くの戸籍窓口での記載・提出
又は、届出書をHPよりダウンロードいただき
郵送にて届出いただけます。

LG-WAN回線を利用したセキュアなデータ転送サービス

弊社は、LG-WAN ASPサービス提供事業者となります。そのため、自治体様とのデータの授受をLG-WAN回線を活用し閉域網で行うことが可能です。対象者情報などの個人情報を、自治体様よりLG-WAN回線経由で弊社データセンターRyobi-IDCに転送いただき、Ryobi-IDCより専用線を経由して、各作業で、必要な情報を連携いたします。



データを安全に転送することで、USBやCD-Rなど物理媒体の使用が不要となり、媒体の紛失や、サイバー攻撃によるデータ漏洩のリスクを排除することが可能です。

その他 BPOサービス紹介

①届出管理システム提供

庁舎内のLGWAN端末で使用可能です。届出状況の統計をリアルタイムで可視化、またお電話での問合せや変更願いなど対応履歴も登録が可能です。さらに、Ryobi-IDCにIP-VPNで接続したセンターであれば庁舎外でもシステム利用が可能です。

※閉域環境内でのセキュアな業務管理が可能

※再発行、返戻対応、二重届出防止による正確かつスムーズな業務管理が可能



②事務処理・コールセンター運營業務

届出書の受付から取込用データ生成まで一括で対応いたします。また、自治体専用コールセンターを構築し、市民様の問合せに対してスムーズな回答をいたします。

弊社は、ワクチン事業・定額給付・非課税世帯給付等で、全国のパートナー企業と事務処理・コールセンター運営の実績がございます。



お問合せ先

 **株式会社 両備システムズ**

営業本部 クロスインダストリー営業統括部 ソリューションビジネス営業部 BPOグループ
〒700-8508 岡山県岡山市北区下石井二丁目10-12 杜の街グレースオフィススクエア4F
TEL : 086-264-1104 MAIL: e-cbbpo@ryobi.co.jp URL: <https://www.ryobi.co.jp>